

●市民1人あたりに使われるお金は？

市民1人あたり 31万8,058円 使われます。

【平成22年2月1日現在総人口170,992人】

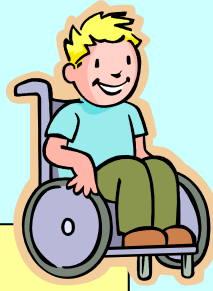
平成22年度は投資的経費が抑制された一方、子ども手当の創設などにより民生費の割合が大きくなっています。



総務費

33,609円

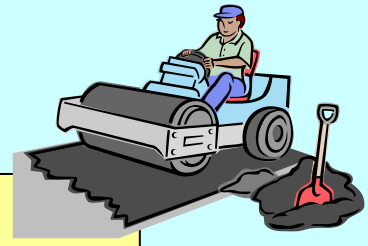
市の事務事業を推進していくために使われます。



民生費

125,175円

子どもやお年寄り、障がい者のための費用などに使われます。



土木費

31,339円

道路や公園の整備や維持管理などに使われます。



公債費

36,214円

市が借りたお金の返済に使われます。



教育費

30,247円

幼稚園、小・中学校などの教育や文化、スポーツ振興などに使われます。



衛生費

31,752円

ゴミの収集・処理や健康診断・予防接種などに使われます。



消防費

13,661円

消防活動に使われます。



農林水産業費

10,020円

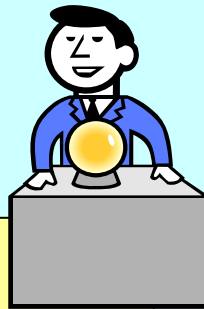
農林水産業の振興に使われます。



商工・労働費

3,854円

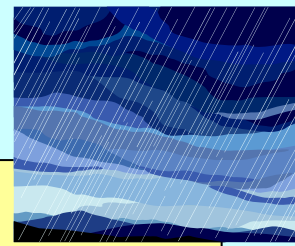
商工業の振興や観光PRに使われます。



議会費

1,970円

市議会運営に使われます。



その他

217円

災害時の応急処置などに使われます。

●市の預金（基金）はどれくらいあるの？

平成22年度（見込み）は143億400万円で、市民1人あたりでは 83,651円 の預金があります。

※（基金残高はH21年11月補正後の見込みによる財政調整基金・減債基金・特定目的基金・定額運用基金の合計）

●市の借金（市債）はどれくらいあるの？

平成22年度（見込み）は 1,242億5,300万円で、市民1人あたりでは 726,660円 の借金があります。

財政規模に対する市債残高の割合は平成20年度決算において県下14市の中で4番目に少ない市となっています。

◎ 市債残高の推移（会計別）

（単位：百万円）

年度	一般会計	特別会計	企業会計	合計
平成18年度末	60,646	3,161	65,440	129,247
平成19年度末	59,485	3,140	65,500	128,125
平成20年度末	57,927	3,114	65,323	126,364
平成21年度末(見込み)	57,763	2,864	65,957	126,584
平成22年度末(見込み)	56,027	2,683	65,543	124,253

市民1人あたり借金の内訳
726,660円

